

平成22年度第5回応用セラミックス研究所教授会議事要録

日 時 平成22年9月15日(水) 午前10時00分～10時35分

場 所 応用セラミックス研究所1階会議室

出席者 岡田所長, 佐々木, 田中, 笠井, 林(静), 若井, 神谷, 笹川, 川路, 松下, 篠原, 坂田,
山田, 赤津, 阿藤, 林(克)の各教員

定足数の確認 現在員26名, 公務出張10名, 定足数11名, 出席者16名で成立

配布資料

○ 平成22年度第4回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)

1. 平成22年度客員教授(外国人)選考結果及び選考経過報告
2. セラミックス機能部門 特任助教1名の選考委員会設置願
- 3-1. 平成22年度 非常勤講師採用予定者一覧
- 3-2. 平成22年度学術講演講師
4. 客員研究員の受入れについて
5. 平成23年度 学部・大学院 授業日程(案)
【参考資料】: 平成23年度 授業日程関係暦(案) 22.09.01
- 6-1. 短期受入外国人学生等の制度の見直しについて(依頼)
- 6-2. 短期受入学生学内身分と学則の整理案について
- 6-3. 短期受入学生(日本人学生と外国人学生(留学生含む))の身分整理案について
- 6-4. 短期外国人受入学生等の現行制と新規受入制度のたたき台案【イメージ図】
7. 大学会館の使用状況について
8. 平成22年度第5回応用セラミックス研究所企画運営委員会議事要録(案)
- 9-1. 平成22年度第5回応用セラ研安全衛生委員会・第5回応用セラ研ブロック安全衛生委員会
議事要録(案)(書面審議)
- 9-2. 平成22年度第6回応用セラ研安全衛生委員会・第6回応用セラ研ブロック安全衛生委員会
議事要録(案)
10. 共同利用・研究支援室報告

議事要録の確認

平成22年度第3回応用セラミックス研究所教授会議事要録(案)を承認した。

審議事項

1. 平成22年度客員研究部門(外国人)教授候補者の選考について

所長から, 資料1に基づき, 本教授候補者の選考経過及び選考結果について説明があり, 審議の結果, これを承認した。

引き続き, 所長から, 今年度における客員研究部門(外国人)候補者については, 全て満たされた旨の補足説明があった。

2. セラミックス機能部門特任助教選考委員会の設置について

所長から、資料2に基づき、本特任助教1名の選考委員会の設置について説明があり、審議の結果これを承認し、投票の結果、委員5名を選出した。

3. 平成22年度非常勤講師の選考について

所長から、資料3-1~2に基づき、本選考について説明があり、審議の結果、これを承認した。

4. 客員研究員の受入について

所長から、資料4に基づき、本受入について説明があり、審議の結果、これを承認した。

5. 平成23年度学部・大学院授業日程（案）について

所長から、資料5に基づき、本日程（案）について説明があった。意見等がある場合は、9月21日（火）までに所長宛にメールにて連絡するよう要請があった。

6. 短期受入外国人学生等の制度の見直しについて

所長から、資料6-1~4に基づき、本制度の見直しについて説明があった。基本的な方向性は了承したが、個別に意見等がある場合は、9月21日（火）までに所長宛にメールにて連絡するよう要請があった。

7. 大学会館の使用状況について

所長から、資料7に基づき、本使用状況について説明があり、各人が使用規則を遵守して使用願いたい旨の注意喚起があった。

諸会議報告

所長から、諸会議報告については、所内のホームページに掲載しており、事前に確認していると思うので、質問があればこの場で受ける旨の説明があった。

なお、内容について注目すべき点は赤字で示し、コメントについては緑字で記している旨の補足説明があった。

1. 教育研究評議会

1) 部局長の交代について

資源化学研究所長が所長職を辞任し、8月31日付けで仲 勇治副所長が、所長事務取扱として任命された。

2) 大学教員の懲戒処分について

本件に関連して、個人情報を含むPCやハードディスクなどをやむを得ず持ち出す必要があるが場合は、暗号化するなど、万が一紛失しても第三者が内部情報を見ることができないような処置をとる必要がある。

また、大学として守られるべきマニュアル・制度が必要であるが、教育に携わる人として、全員が責任とリスクを認識すべきであるとの説明があった。

3) 火災の発生について

8月29日(日)に発生した2件の火災の状況について、報告があった。

2. 臨時部局長等懇談会

1) 来年度の予算について

来年度の予算については、今年度よりも10%減となるため、大学執行部としては注意深く見守るとのこと。

3. 部局長等会議

1) タイ国とのTAISTについて

タイ国との連携事業である諸般の情勢から、現時点においては活動を凍結する。

2) 平成21事業年度及び第1期中期目標期間に係る業務の実績に関する国立大学法人評価委員会のヒアリングについて

牟田理事・副学長から、8月24日(火)に実施されたヒアリング結果について報告があり、概ね良好な評価を受けたとのこと。

3) 平成22年度定期監査の実施について

平成21～22年度の研究費関係として、科学研究費補助金の処理状況、奨学附金の処理状況、前途資金の処理状況、物品の管理状況、給与簿等に関する事項、業務の実施状況について重点的に定期監査を実施するとのこと。

4) 日常書面監査(4～6月)について

- ・私的なことに大学経費を使用しない
 - ・会議用食事請求理由書は、品名・数量を確認できるよう作成する。
- などの対応が求められている。

5) 平成22年度の科学研究費補助金の採択状況について

今年度の新規採択件数は、3件/36件で、採択率が10%以下に落ち込んでしまった。採択率を上げるべく、具体的な対策を立てる必要がある。取りあえず、説明会には必ず参加すること。

4. 5部局長懇談会

1) 応用セラミックス研究所における誘導表示及び建物表示の設置について

5部局長懇談会で検討の結果、設置を承認。今後については、すずかけ台地区キャンパス整備計画WGで検討願うことになる。

2) 同窓力の強化について

名誉教授に外部から図書館へのアクセスができ、終身使用が可能なメールアドレスを利用できるように、学長に要望書を提出することとした。

5. 5 附置研究所長懇談会

1) 統合研究院の活動状況について

本研究院の活動状況があまり活発でないように感じられることから、研究所の評価や概算要求にも影響がないよう、種々意見交換を行った。

6. 第5回企画運営委員会

1) 研究所連絡会について

資源研, 精研, 応セラ研, 像情報研のメンバーで, 1回目は組織改革への方向性について, それぞれの分野で総理工との関係などについて意見交換を行った。

2回目は, 基幹講座と協力講座の協力講座の教員数がどのようになっているのか, また, W P I が今年度は採択されなかったため, すぐかけ台地区で何らかの案を出さなければならない等の意見交換を行った。

7. ①第5回応用セラミックス研究所安全衛生委員会・第5回応用セラミックス研究所ブロック安全衛生委員会

1) J 1 棟横に駐輪スペースを設置することについて

本駐輪スペースについて, 駐輪スペースとすることが可能かどうか, 財産・安全管理Gに確認し, 可能であるならば, 地区の安全衛生委員会の審議を経て, 総合安全管理センターに依頼することとした。

②第6回応用セラミックス研究所安全衛生委員会・第6回応用セラミックス研究所ブロック安全衛生委員会

2) すぐかけ台地区安全衛生委員会について

J 1 棟横に駐輪スペースが許可された。今後は総合安全管理センターにて承認された後, 正式な駐輪場となる旨の報告があった。

また, 以下の事項について報告があった。

①横浜市資源循環局の査察について

②各部局において, 特別管理産業廃棄物管理責任者を1名確保しなければならないことについて

③A P E C の開催に伴い, 化学物質の管理体制に関して, 神奈川県警察本部の立入調査及び協力依頼があったことについて

④自転車を降車して, すぐかけ通りを通行することについて

8. 第5回共同利用・研究支援室会議

1) 研究所HPについて

退職者のHPが研究所のアドレスに残っていることから, 当該ファイルをサーバーから削除するよう手続きしている。

2) 非常勤研究員募集について

本年度非常勤研究員の予算の執行状況について報告があり, 本年度1名追加募集することとした。

3) 若井教授より、電子顕微鏡について、ユーザーの要望を調査する旨の発言があった。

以上